

2025年

豊山会 山行

2024年1月22日現在

実施日 2月13日 木曜日

場所 江の島散策 初級

距離・時間 島の周囲は約4キロ 散策時間は約3時間(休息は別)

標高差 m(累計 m)

集合場所 練馬駅又は鎌倉駅

出発時間5分前まで集合

練馬駅7時53分→池袋(湘南ライン逗子駅行②)8:13→鎌倉駅 9時19分着→江ノ電鎌倉駅9時34分
→江ノ島駅10時

コース案内

鎌倉駅～江ノ電江ノ島駅～瑞心門～江の島弁財天仲見世通り～エスカーor 階段～江島神社～江の島サムエル・コッキング苑～江の島シーキャンドル～奥津宮(おくつみや)～龍恋の鐘～江の島岩屋～稚児ヶ淵～瑞心門～江ノ電江ノ島駅～10分～藤沢駅(又は湘南江の島からモノレール15分で大船駅)

江ノ島は今からおよそ2万年前、沈降運動により片瀬側と離れ独立した島となったと言われています。島内に植物園内遺跡があり、縄文後期から弥生時代にかけての土器片が発掘されています。

鎌倉の町の中を縫って走る江ノ島電鉄、通称「江ノ電」は、鎌倉と藤沢の間10.1kmを約34分で走る単線で、沿線住民にも観光客にも親しまれている。明治35年(1895)藤沢から片瀬まで3.5kmが開通。2年後極楽寺まで。長谷へ抜けるトンネル工事が難航し明治40年になって終点の小町(現鎌倉駅)まで開通

下の絵は安藤広重の「相州江の島」の浮世絵です。江戸時代には、片瀬の浜から干潮時に現れた陸路を歩き、江ノ島を訪れていたそうです。明治の時代になって木橋が架けられ、昭和28年には389mのPC橋(特殊強度コンクリート)に改修されました。

